



学校通信 みなと

発行 有田市立港小学校
 〒 649-0305 有田市港町 261
 TEL 0737-83-4880
 Fax 0737-82-2132
 令和 7 年 4 月 21 日 4 月号

令和 7 年度がスタートしました！



入学式後の記念写真

お子さまのご入学並びにご進級、おめでとうございます。
 心からお祝い申し上げます。

今年度は、新 1 年生が 9 名入学し、全校児童が 73 名です。
 本校の教育目標「人間性豊かで、たくましく生きる子どもの
 育成をめざす」の達成に向け、知・徳・体のバランスのとれた
 「生きる力」を育む取組を行ってまいります。

子供たち一人一人の能力を引き出し、保護者の皆様や地域の
 皆様により一層信頼される学校にしていく所存です。教職員と
 共に学校を運営してまいります。本校への御支援をよろしくお
 願いいたします。

令和 7 年度 港小学校職員

校長	青石	雅光
教頭	山本	美加
教務主任	中谷	瞳真
1 年担任	ウィリアムス	弓香
2 年担任	宮本	裕子
3 年担任	川口	恵子
4 年担任	浅井	祥大
5 年担任	林	御崎
6 年担任	御崎	幸子
かもめ 1 担任	柚木	健太郎
かもめ 2 担任	中野	本彩
理科専科	島本	幸奈
養護	井本	真歩
主事	伊藤	田裕
用務員	上田	加奈
学校生活支援員	池崎	京子
学校生活支援員	岩出	悦子
外国語	レノ	ックス
A L T	本井	伝紀
学校司書	東	大介
スクールカウンセラー		

◎ 交通安全についてのお願い

登下校の送迎について、学校敷地内に車両が乗り入ると、校舎
 内での U ターン等で、子供に危険が及ぶことが想定されます。子
 供たちは学校敷地内ということで安心して走り回って、周りが見
 えにくくなり、交通事故を誘発するおそれがあります。過去には、
 本県・他県でも、学校敷地内で、子供が車にひかれて死亡する
 という事故が起こっています。このような悲しい事故が港小学校で
 起こらないために、事故の未然防止の観点から、送迎時の学校敷
 地内乗り入れについては、特別な理由がない限りご遠慮いただき、
 校門前で対応いただきますよう、保護者のみなさまのご理解とご
 協力をお願いします。

◎ ペットボトル回収へのご協力をお願い

本校では、ペットボトルの回収リサイクルに取
 り組んでいます。回収の対象はペットボトル本
 体のみです。ご協力いただきますよう、よろし
 くお願いいたします。

* ペットボトルは、つぶさずおもちください。



5 月の予定	
1 日 (木)	セーフティネットの日
	5 限下校
12 日 (月)	心電図検査 (1 年)
14 日 (水)	自然教室
15 日 (木)	自然教室
	セーフティネットの日
16 日 (金)	5 年生休業日
21 日 (水)	歯科検診
27 日 (火)	スポーツテスト
	耳鼻科検診
29 日 (水)	内科検診
28 日 (水)	眼科検診
30 日 (金)	育友会執行部会
* セーフティネットの日の子供の見守りにご協力ください	



◎ えみくるARIDA（有田市民水泳場）
を活用した水泳授業について

本年度も、有田市教育委員会事業「令和7年度 特色ある学校づくり推進事業+（プラス）」において予算が付き、港小学校プールでの水泳指導だけでなく、えみくるARIDAでも、水泳指導を実施することになりました。詳細は、後日お知らせします。



◎大阪・関西万博 2025 へ行きます。

2005 年に開催された愛・地球博に続き、20 年ぶりに日本で開催される国際博覧会です。

本校は、三菱未来館の見学が中心となります。時間の許す限り、会場内のパビリオン見学をしたいと思います。

西ゲート付近など現地の状況を YouTube のライブカメラで確認することができますので、紹介します。

【学校団体が入場する西エントランス付近】

<https://www.youtube.com/watch?v=MkAVMmJA9uQ>

【会場ライブカメラ トップページ】

<https://www.youtube.com/@Expo2025-Live-Camera>



◎ベルマーク運動には、2つの機能があります。

「協賛会社」が商品に付けているマークを登録参加のPTAや公民館などが集め、整理・計算して財団に送ると1点が1円に換算されてベルマーク預金になります。その預金で、自分たちの学校に必要な設備・教材を「協力会社」から購入できます。その時、その購入金額の10%が自動的にベルマーク財団に寄付され、へき地の学校や特別支援学校、災害で被災した学校への支援、アジアの子どもたちを助けNPOへの支援など、さまざまな教育援助活動に使われます。ウェブベルマークとは、ネットショッピングの広告費を利用する、新しいベルマーク運動の形です。ウェブベルマークサイトを経由してから各ショップ（楽天やYahooショッピング等）の商品やサービスを利用するだけで、自己負担なく支援金を生み出すことができます。支援金は、ウェブベルマーク協会からベルマーク教育助成財団を通じて、被災校をはじめ、港小学校を含めた全国の学校支援に活用されます。

ネットショッピングをする際にウェブベルマークサイトに寄るだけで支援が可能です。

支援にご協力いただける方は、別紙参照のうえ、以下のWEBサイトからユーザー登録（マイページ登録）をしてみてください。 <https://www.webbellmark.jp/>